

令和 5 年度 校長通信

Team那覇工II



～『自主』『勤労』『敬愛』～
沖縄県立那覇工業高等学校
発行者 校長 宮城 哲夫


自動車整備技術コンテスト

すごいぞ 団体、優勝！

～ 個人も平安山さん優勝 ～



12月7～8日の2日間の日程で自動車整備技術コンテストが宮古工業高校で開催されました。出場校は前回、優勝校の美来工科高校と那覇工業高校、宮古工業高校の3校で各校4名で1チーム参加し、個人・団体の部を争いました。競技内容は①学科試験②測定作業③定期点検・車両取扱作業④エンジン故障探求作業の4つです。学科試験の内容は3級整備士の試験と同等の内容となっており、測定作業は機械系計測および電気系計測から出題されます。また、点検作業は、日頃の日常点検だけでなく、12ヶ月および24ヶ月点検の範囲を含んでいます。故障探求では、疑似エンジンの状態から不具合発生の原因を特定する総合力が試されます。

大会期間中、いつもとは違う会場の雰囲気もあって選手の皆さんは緊張した様子が見られましたが、競技が始まると日頃の練習の成果(課題Ⅱ「点検整備作業」)を發揮していました。結果は  の様子) 団体は昨年の雪辱を果たし、優勝！個人も昨年に引き続き、平安山英汰(2年)さんが1位を勝ち取りました。おめでとう!!



表彰者全員で記念撮影

前列左から 3位宇部蓮、1位平安山英汰、4位喜屋武紅葉
後列左から 富山葵、比嘉春翔、平良璃将

若年者ものづくり競技大会

メカトロニクス部門

本校初 準優勝！



12月21～22日に開催されたメカトロニクスで本校、機械工作部が準優勝に輝きました。出場したのは、機械科2年の比嘉憲真さん(組み立て担当)前田隆聖さん(プログラム担当)の2人でまた補助員として吉田秀さんも選手をサポートしてくれていました。競技は第一課題(ネットワーク運

転)と第二課題(メンテナンス)があり、機器組立と動作の完成度で競い、順位が決まるようです。1位の沖縄工業Bチームとは、2.5点差でしたが、この差を、



〈競技の様子〉

①競技課題の仕様を正確に把握すること②機器の調整時間を早くするという課題をクリアすることで逆転することができるように研究を重ねて下さい。そして7月に開催される若年者ものづくり競技大会(群馬大会)では、全国でも上位を目指して頑張ってくださいね。



〈左から吉田秀 前田隆聖 比嘉憲真〉

新年を迎えるに

あたって

名言コーナー

「成功の反対は失敗ではない。やらないことだ。」



佐々木則夫(サッカー元日本女子代表監督)

人生は、一度きり。将来、自分の人生を振り返った時、チャレンジして、失敗したことより、やらなかったことに後悔すると思います！

さあ、君にとって最高の辰年になりますように！1日1日を大切に過ごして下さい。